

2014.6.21

「公開！」

関西ディスカバリーサービス担当者会議

コンテンツのデジタル化が進む中でディスカバリーサービスを導入する大学も増えてきました。

しかし、ディスカバリーサービスを導入すれば「ばら色の未来が待っている」わけではありません。そこには担当者の苦悩と工夫があつてこそです。

この間、関西ディスカバリー担当者会議を開催し、ささやかに交流をしてきましたが、今回、大学図書館問題研究会京都支部と共同で開催し、広く担当者の苦悩と工夫について共有したいと思います。

日時 2014年6月21日(土) 13時～17時(12時30分開場)

場所 キャンパスプラザ京都6F 第1講習会室
(JR 京都駅ビル駐車場西側)

参加費 無料 懇親会参加者は別途4,320円(税込 飲み食べ放題)

プログラム 第1部 佛教大学 飯野氏による
「ディスカバリーサービス最新事情(仮)」
第2部 ディスカバリーサービスの担当者によるラウンドテーブル
参加者: 佛教大学 飯野氏 大阪大学 坂本氏
福井大学 太田氏 同志社大学 原氏、
京都教育大学 金森氏 立命館大学 安東氏

申込み 大図研京都ワンディセミナー申込フォーム
(<http://www.daitoken.com/kyoto/event/20140621.html>)から
お申し込みください。
申込期限: 6月19日(木)
※申込み多数の場合、会場の収容人数を考慮し早めに締め切らせて
いただく場合があります。



主催: 関西ディスカバリーサービス担当者会議 有志

共催: 大学図書館問題研究会京都支部 問い合わせ: 京都支部 支部委員会(kyoto@daitoken.com)